

新光硝子工業 株式会社

所在地:富山県砺波市太田 1889-1

事業内容:ガラス加工業(曲げガラス、合せガラス、複層ガラス、エッチング)

T E L:0763-33-1779



## ガラス家具・インテリアの製造

ガラス加工業(曲げガラス、合せガラス、複層ガラス、エッチング)。当社の「**ガラスの曲げ加工、合わせ加工技術**」を活用して、家具、インテリア製品の製造販売を開始した。デザインをデザイナーに任せ、国内はもとより海外への展開もめざしている。

### 業況等の動向について

#### 異業種に参入した動機や経緯、きっかけ

主力の建築業界が低迷。日本のマーケットを考えた場合、少子高齢化が進展するとみられ、縮小が考えられる。会社の経営計画のもと、自社の既存のコアな部分を生かし、国内、国外の市場をにらみ、新分野に展開できる産業、製品を考えていたことがきっかけである。参入時にはマーケティングを行い、国内百貨店の展示会、中国、上海の展示会等に出展。会場のニーズをヒアリングして、製品の改良、開発につなげていった。他にコンサルタントを利用して、業界の動向を調査した。

#### 参入して最も成果のあったこと及び最も困難だったこと

成果のあったこととしては、大手百貨店のバイヤーとの接点ができ、展示会、海外マーケットの実際を肌で感じられたことである。技術的にクリアすべき課題もはっきりしてきた。困難だったのは、製品デザインに関してである。最初は自社でデザイン開発をしたが、自己満足的になってしまっただけで良くなかった。それを断ち切るためにデザイン会社とコンサルティング契約をして、外部に任せた。実際には、製作が難しいようなデザインも出てくるが、新しい課題として受け止め、摺り合せしつつ新しい技術へチャレンジしている。

#### 業況等について

本業の業況は横ばいである。主力は建築事業だが、景気の低迷、公共工事の削減等で減少。その代わりショーケース、工作機械業界は活況。両方を合せて、例年の業績を確保している。

新規参入事業に関して、現在、売上高はまだない。家具業界の業況は横ばいであるが、従来の大きな需要元の婚礼家具は減少。2 極化が進み、大衆向け廉価品とこだわり型高級品に分かれている。

#### 今後の展望・見通し

今後は拡大方針をとる予定である。具体的には5年後に1億円の売り上げをめざす。海外の販売先として、まず中国をはじめとするアジア市場を中心に販路を開拓していく。合わせてパリで開催される「メゾン・エ・オブジェ」に出展しヨーロッパ市場での反応や、イタリアを中心とした競合他社の情報収集に努めながら、ヨーロッパ市場への参入を目指す。

またアメリカ市場においては、ニューヨークで行われる家具や建築の専門展示会に出展し、アメリカ市場から全世界へ情報発信していく。テーブル、椅子、ついたて、ランプシェード等トータル的なインテリアコーディネートを展開する予定。

#### メリット・デメリット

メリットとしては新しい市場が開拓できた。業績が上がった。社内の活性化が図れたことである。デメリットとしてはやはり成功があっただけの参入となるので、それが成功するかどうか、投資リスクを負わなければならないことである。中小企業にとっては大きな先行投資負担となり、資金リスクが発生する。

#### 異業種参入時のアドバイス

マーケット事情に関しては、事前調査が必要。契約、商売に関してもあらかじめ知っておく必要がある。計画性を持ち、スピードを持ってやるのが重要。話は出るけど具体的には何も進まないでは、間延びするし、力も落ちる。新規事業のプロジェクトチームを結成し、集中的にやるのが良いと思う。

### 行政の支援について

**異業種参入に際し、役に立った行政、支援機関の制度**  
富山新事業創生基金 地域資源ファンド事業

#### 異業種参入に際し、行政に対して望む支援

情報の提供をしてもらいたい。海外進出する際のアドバイスももらいたい。支援事業に関しては、基準が厳しかったり、制限があったり、縛りがあったりで、使い勝手があまり良くない。もう少し大胆にやっても良いと思う。

#### 会社概要

設立:1953年8月

資本金:50,000千円

従業員数:61名

URL:<http://www.shinkoglass.co.jp>